保証書

マイコン電動給湯ポット保証書 持込修理

取扱説明書・本体表示などの注意書きに従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理いたします。製品と本書をご持参のうえ、お買い上げの販売店にお申しつけください。製品のある場所での出張修理や製品輸送の場合は、出張料や輸送料などの実費を申し受けます。

型名	CD-MG14	修理メモ
●お客様 お名前	☎	
ご住所 〒		
●お買い上げ日 年 月 日	●販売店名・住所 ☎	
保証期間 お買い上げ日より 本体1年		

●印欄に記入のない場合は無効となりますから、必ずご確認ください。

1.ご転居・ご贈答などで、お買い上げ販売店にお申しつけできない場合は、弊社のお客様ご相談窓口にお申しつけください。
2.保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
(イ)使用上の誤り、および改造や不当な修理による故障および損傷。
(ロ)お買い上げ後の輸送・移動・落下などによる故障および損傷。
(ハ)火災・地震・水害・落雷・その他の天災地変、および公害・塩害・ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧・指定外の使用電源(電圧・周波数)などによる故障および損傷。
(ニ)一般家庭用以外(たとえば業務用の長時間使用、車輌・船舶へのとう載)に使用された場合の故障および損傷。
(ホ)本書のご提示がない場合。
(ヘ)本書にお買い上げ年月日・お客様名・販売店名の記入のない場合あるいは字句を書きかえられた場合。
(ト)消耗品などの交換。
3.本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
4.本書は盗難・火災などの不可抗力以外で紛失された場合は、再発行いたしませんので大切に保存してください。

●お客様にご記入いただいた記載内容は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。

●この保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店または弊社のお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

象印マホービン株式会社

〒530-8511 大阪市北区天満1丁目20番5号 ☎(06)6356-2451

愛情点検 長年ご使用のマイコン電動給湯ポットの点検を!

こんな症状はありませんか
●ご使用中、コード・差込みプラグが異常に熱くなる
●保温ランプに切りかわらないときがある
●その他の異常や故障がある

▶ ご使用中止

こんな症状のときは、故障や事故の防止のため、必ず販売店に点検(有料)をご相談ください。

ZOJIRUSHI

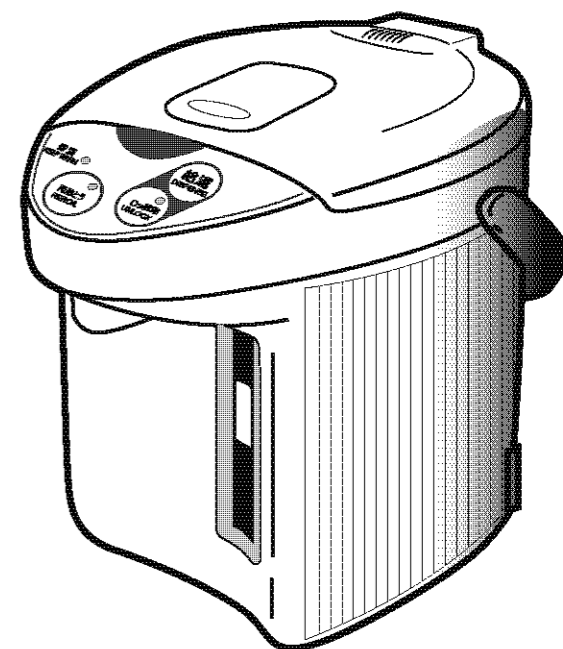
マイコン電動給湯ポット

型名 CD-MG14 型 取扱説明書

保証書つき

このたびは、お買い上げいただき、まことにありがとうございました。
この「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
お読みになったあとは、大切に保存してください。

もくじ

安全上のご注意……1～5
各部のなまえ……6
正しい使い方……7～9
お手入れ……10～11
内ぶたパッキンの交換……11
「故障かな?」と思ったときは……12～13
仕様……13
アフターサービスについて……14
お客様ご相談窓口のご案内……14
保証書……裏表紙

安全上のご注意　必ずお守りください

ご使用の前に

※ここに表した注意事項は、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのもので、「警告」「注意」の2つに分けてお知らせしています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

⚠警告	取り扱いを誤ると、死亡または重傷などを負う可能性がある内容を表しています。
⚠注意	取り扱いを誤ると、傷害または物的損害が発生する可能性がある内容を表しています。

記号について

△記号は、警告、注意を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容が描かれています。
下図の場合は、「感電注意」を表します。

⃠記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容が描かれています。
下図の場合は「分解禁止」を表します。

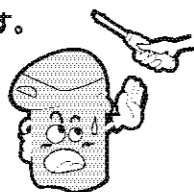
●記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容が描かれています。下図の左は「差込みプラグを抜く」右は必ず実行していただく「強制」内容です。

※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保存してください。
※お買い上げの商品と取扱説明書に記載しているイラストが異なる場合があります。

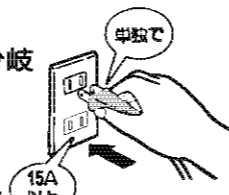
警告

■改造はしない。また修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理をしない

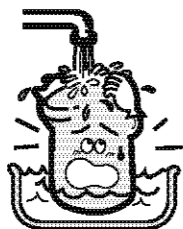
火災・感電・けがの原因になります。
修理はお買い上げの販売店または弊社のお客様ご相談窓口にご相談ください。

分解禁止

■定格15A以上のコンセントを単独で使う

他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。

コンセントを単独で使用

■水につけたり、水をかけたりしない
■流し台など水にぬれた場所に置かない

ショート・感電の恐れがあります。

水ぬれ禁止

■満水表示以上の水を入れない

湯がふきこぼれ、やけどの恐れがあります。

禁止

警告

■本体を抱きかかえたり、傾けたり、ゆすったり、上ぶたを持って移動や排湯をしない

自動ロックされていても、本体を傾けたり倒したりすると注ぎ口や蒸気口から湯が流れ出て、やけどの恐れがあります。

禁止

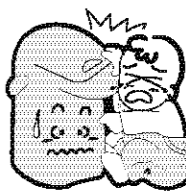
■蒸気口をふきんなどでふさがない

湯がふきこぼれて、やけどをすることがあります。

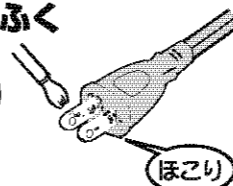
禁止

■子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わない

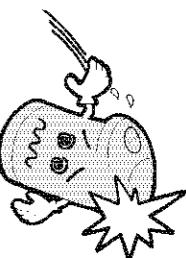
やけど・感電・けがをする恐れがあります。

禁止

■差込みプラグの刃(プラグの先端)および刃の取付面にほこりが付着している場合はよくふく

火災の原因になります。

ほこりをふく

■ポットを転倒させない

自動ロックされていても、本体を傾けたり倒したりすると注ぎ口や蒸気口から湯が流れ出て、やけどの恐れがあります。

禁止

■電源コードや差込みプラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない

感電・ショート・発火の原因になります。

禁止

■マグネットプラグをなめさせない

感電やけがの原因になります。
特に乳幼児が誤ってなめないよう注意してください。

禁止

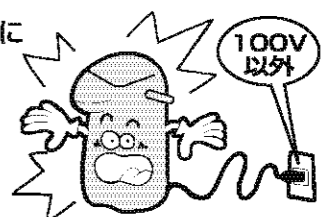
■上ぶたを勢いよく閉めない

湯がふきこぼれ、やけどの恐れがあります。

禁止

■交流100V以外では使用しない

火災・感電の原因になります。

禁止

安全上のご注意　つづき

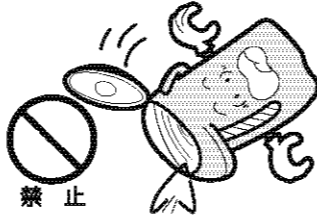
⚠ 警告

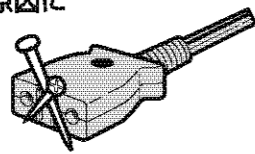
■**蒸気口に手を触れない**

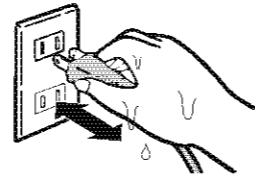
やけどをすることがあります。

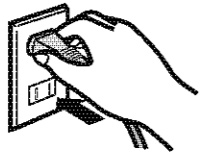
特に乳幼児にはさわらせないようご注意ください。

■**上ぶたをつけたまま残り湯をすてない**

上ぶたがはずれたときに湯がかかってやけどする恐れがあります。

■**マグネットプラグの先端にピンなど金属片やごみを付着させない**

感電・ショート・発火の原因になります。

■**ぬれた手で差込みプラグを抜き差ししない**

感電やけがをすることがあります。

■**差込みプラグはコンセントの奥までしっかり差し込む**

感電・ショート・発煙・発火の原因になります。

■**氷を入れて保冷用に使わない**

結露が生じ、感電、故障の恐れがあります。

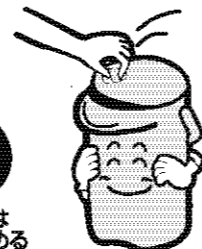
■**水以外のものをわかさない**

お茶、牛乳、酒などはわき上がるときにふき出してやけどの恐れがあります。

禁　止

■**上ぶたは確実に閉める**

倒れたときに湯が流れ出てやけどの恐れがあります。

上ぶたは確実に閉める

■**電源コードを傷つけない**

無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、高温部に近づけたり、重いものをのせたり、挟み込んだり、加工したりすると電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

禁　止

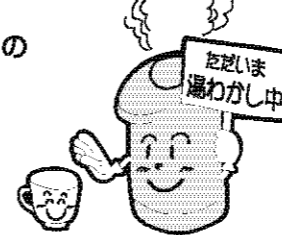
⚠ 注意

■**湯わかし中は、湯を注がない**

湯が飛び散りやけどの原因になります。

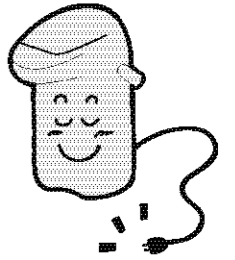
禁　止

■**使用時以外は、差込みプラグをコンセントから抜く**

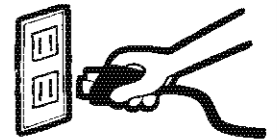
けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。

差込みプラグを抜く

■**不安定な場所や熱に弱い敷物の上では使用しない**

火災の原因になります。

禁　止

■**差込みプラグを抜くときは、コードを持たずに必ず先端の差込みプラグを持って抜く**

感電やショートして発火することがあります。

差込みプラグを持って抜く

■**使用中や使用後しばらくは高温部に触れない**

やけどの原因になります。

接触禁止

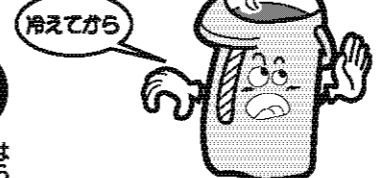
■**上ぶたを開けるとき、出る蒸気に触れない**

やけどの原因になります。

接触禁止

■**お手入れは冷えてから行う**

高温部に触れ、やけどの恐れがあります。

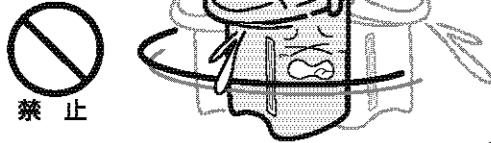
お手入れは冷えてから

■**壁や家具の近くで使わない**

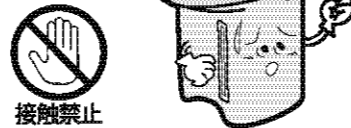
蒸気または熱で壁や家具を傷め、変色、変形の原因になります。

禁　止

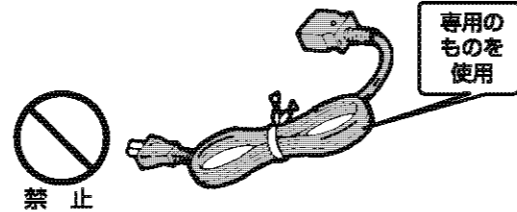
⚠ 注 意

■出湯中に本体を回さない

湯が飛び散りやけどの恐れがあります。

■本体を持ち運ぶときは、上ぶた開閉つまみに触れない

上ぶたが開いてけがややけどをすることがあります。

■専用の電源コード以外は使用しない

■電源コードは他の機器に転用しない

故障、発火の恐れがあります。

お 願 い

■空だきはしない

火災・故障の原因になります。

■落とす、ぶつけるなどの衝撃を与えない

故障・破損の原因になります。

■キッチン用収納棚などの上で湯わかしをする場合、蒸気が天井部分に当たらないように注意する

変色や変形の原因になります。

■パネル部には湯がかからないように注意する

故障の原因になります。

■水以外のもの(氷・スープ・牛乳・レトルト食品・お茶など)は入れない

ティーバッグやお茶の葉を入れてわかしたり、インスタント食品を調理したりすると泡立ち、内容物がふき出してやけどをすることがあります。また水路がつまったり内容器の焦げつきや腐食、フッ素被膜がはがれる原因になります。

■本体を引きずって移動しない

机などに傷のつく恐れがあります。

■熱源のそばやIH調理器の上で使用しない

火災・故障の原因になります。

■凍結する恐れのある場所に長時間電源を切って放置する場合は、必ず内容器内の水を完全にすてる

凍結による故障の原因になります。

■他の電気機器に蒸気が当たる場所では使用しない

蒸気により、電気機器の火災、故障、変色、変形の原因になります。

■ラジオなどの近くで使わない

ラジオ、テレビ、無線機、インターホンなどへの影響のないところまで離して使ってください。雑音が入る恐れがあります。

各部のなまえとはたらき

操作パネル

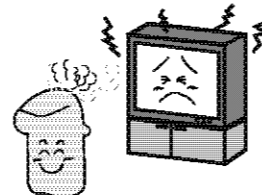
◆電源コードは、別売もしています。電源コードの破損や紛失の際は、型名をご確認のうえ、お買い上げの販売店でお求めください。 型名:CD-KD12

上ぶたの開け方

「上ぶた開閉つまみ」のくぼみを押して引き上げ、上ぶたを開ける

上ぶたの取りはずし方

上ぶたを約45度開け「上ぶた着脱ボタン」を押した状態で、上ぶたを斜め上に引く

■上ぶたを取りつけるときは、斜め上から奥まで元どおり押し込む

正しい使い方

初めてお使いになるときや、長期間お使いにならなかった場合は、一度湯をわかし、ロックを解除して給湯キーを押した後、残り湯をすててからご使用ください。また、使い初めはプラスチックなどのにおいがすることがありますが、ご使用とともに少なくなります。

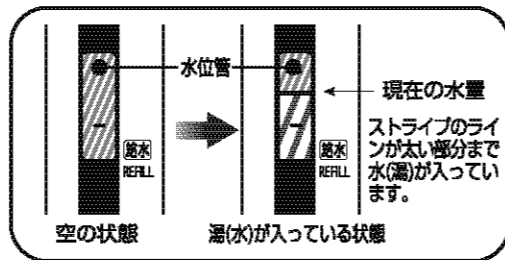
1 上ぶたを開け、水を入れる

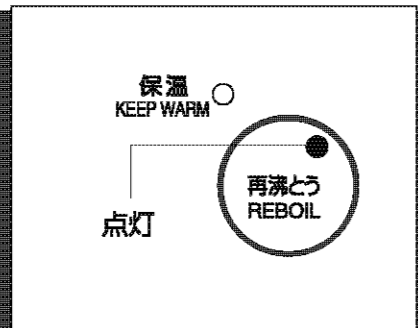
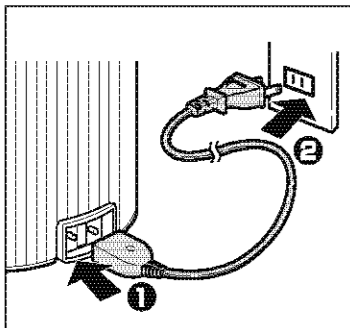
■水は水道の蛇口から直接入れず、別の容器で入れる(あふれるとショート・感電の恐れ)
■満水表示以上、水を入れない(湯がふき出し、危険)
■本体および操作パネルに水がかからないように注意する(感電・故障の原因)
■容器ネットがセットされているか確認する

※熱湯を入れると空だき防止機能がはたらくことがあります。(P.9「空だき防止について」参照)

※上ぶたは確実に閉めてください。

■「カチッ」と音がするまで押し込んでください。
■上ぶたを開閉するとき「カラカラ」という音がしますが異常ではありません。
(P.13「「故障かな？」と思ったときは」参照)

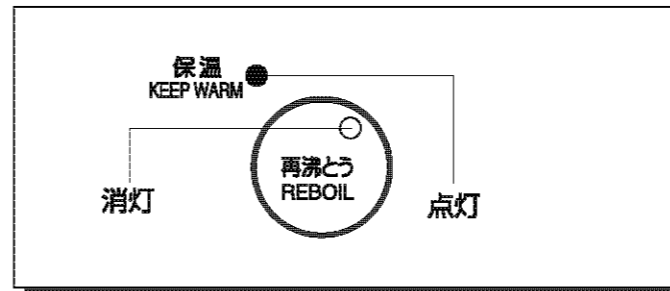
■水量により水量パネルの水位管のストライプラインの太さがかわります。

2 湯をわかす（蒸気セーブ）

プラグを接続すると、自動的に湯わかし開始

■やけどの恐れがありますので、以下の内容をお守りください。

- 沸とうランプ点灯中は上ぶたを開けない
- 沸とう中は湯を注がない
- 蒸気口にふきんをかけない
- 蒸気口から出る蒸気に注意

蒸気セーブ 壁や家具への影響が気になる沸とう時の蒸気を少なくします。
※湯の量が少ない場合や再沸とう時は蒸気セーブにならないことがあります。

3 保　温（約95℃で保温します）

湯わかしが終わると沸とうランプが消灯、保温ランプが点灯し、わき上がりをお知らせします。

湯わかしが終わるまでの時間

CD-MG14
約19分

(室温20℃、水温20℃、満水の場合)

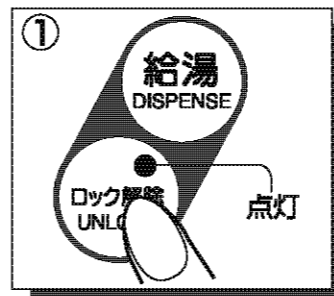
※この時間には沸とう後のカルキとばし時間約3分が含まれています。

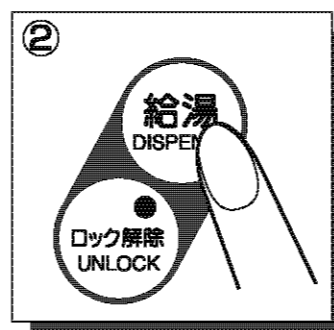
※この機種にはブザーが鳴る報知機能はありません。

■保温中に湯が少なくなったら水をつぎ足してください。
(自動的に湯わかしを始めます。)
つぎ足す水の量が少ないと、沸とうしない場合があります。その場合は再沸とうキーを押してください。

※水をつぎ足す場合、蒸気に注意する(やけどの恐れ)
※上ぶたは勢いよく閉めない(湯がふき出しやけどの恐れ)

※高温保温を続けるため室温が高い場合は本体の外側が約60℃になりますが、異常ではありません。

4 湯を注ぐ

 キーを押す

ロック解除ランプが点灯し湯が注げる状態になります。

(給湯) キーを押して湯を注ぐ

注ぎ終わると約10秒後にロック解除ランプが消え、自動給湯ロックがかかります。
(注がないときも約10秒後にロックされます。)

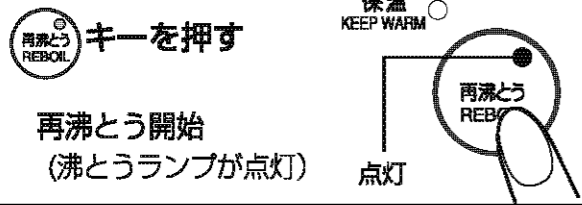
■注ぐとき本体が回らないように注意する　(やけどの恐れ)
■本体を回すとき電源コードが巻きつかないように注意する　(転倒の恐れ)
■内容器が空のとき、ロック解除して給湯キーを押さない　(故障の原因)

※ロック解除ランプが消えているときは湯は出ません。
※1杯目の湯は、ぬるくなることがあります。
※沸とう後しばらくは湯が出にくいことがあります。
※湯わかしおよび保温中は本体が熱くなりますので注意してください。

自動給湯ロックとは うっかり(給湯)キーにふれたとき、湯が出ない安全機能です。

再沸とう 保温中の湯を再びわかすときに使います。

キーを押す

再沸とう開始
（沸とうランプが点灯）

再沸とうが終わると、沸とうランプが消え、保温ランプが点灯します。

再沸とうが終わるまでの時間
1～3分

（室温20℃、満水）

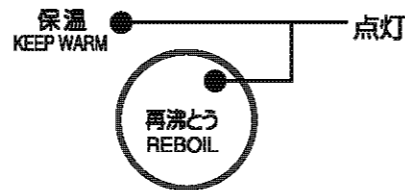
※再沸とう時は、蒸気セーブにならないことがあります。
※再沸とうさせるときは、給水表示以上の湯が入っていることを確かめてから再沸とうキーを押してください。

空だき防止について

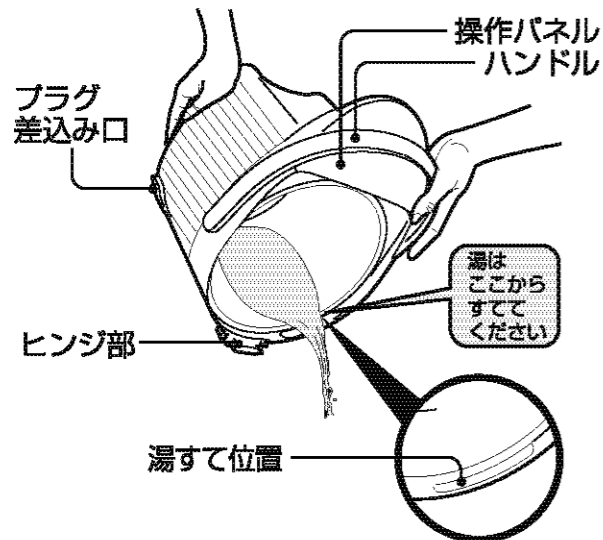
次のようなときは、過熱による故障を防ぐために空だき防止機能がはたらいてヒーターへの通電を止め、表示(右図)でお知らせします。

- ◆水を入れずにプラグを接続したとき
- ◆給水表示以下の水量でわかしたとき
- ◆湯を使いきったまま放置したり、給水するため、上ぶたを開けたまま放置したとき
- ◆差込みプラグを接続後、すぐ熱湯を入れたとき

内容器が十分冷めてから水を入れ、 キーを押す

保温 KEEP WARM　点灯　再沸とう REBOIL

※空だきを繰り返すとフッ素被膜が変色したり、はがれたりする原因になります。

残り湯をすてるときは

1 プラグを抜き、上ぶたをはずす
2 下図のように両手で本体を持つ（すべらないようにしっかり持ってください。）
3 内容器の湯すて位置から残り湯をすてる

- ■ぬれた手で差込みプラグやマグネットプラグを持たない（ショート・感電の恐れ）
- ■上ぶたは必ずはずして湯をすてる（上ぶたがはずれ、やけどの恐れ）
- ■操作パネルやヒンジ部・ハンドル・プラグ差込み口に湯がかからないよう注意する（やけどや故障の原因）
- ■注ぎ口からのしずくが手にかからないよう注意する（やけどの原因）
- ■1日1回は残り湯をすてる（水アカ付着の原因）

※容器ネットをなくさないでください。

お手入れ 必ずプラグを抜き、残った湯をすて本体が冷めてからお手入れしてください。

内容器

赤さび状の斑点(もらいさび)・乳白色・黒色などの変色・膜状のものは水の成分(ミネラル分)によるもので、内容器自体の変色や腐食ではありません。
衛生上問題はありませんが、定期的(1～3ヶ月に1回)にクエン酸洗浄を行ってください。
※使用される水質や湯わかしの回数によって汚れの状態は違ってきます。

クエン酸洗浄のしかた

※容器ネットが汚れている場合は、内容器からはずし、ブラシで洗って再度取りつけてください。

① コップにクエン酸30ｇを入れて、ぬるま湯で溶かす
② 内容器に水を入れ、①のクエン酸を溶かしたぬるま湯を入れる
③ プラグを接続して、再沸とうキーを3秒以上押す

※水は満水表示以上入れすぎない（ふきこぼれる恐れ）
※クエン酸洗浄中の湯は飲まない

洗浄中:ランプが同時点滅　　終了:保温ランプが点滅

◆洗浄時間は、水量・水温・室温などにより多少かわります。
◆汚れが落ちにくい場合は、繰り返しクエン酸洗浄をしてください。

④ プラグをはずして湯をすてる
⑤ クエン酸のにおいを取るために水だけをわかし、湯をコップ1杯程度吐出させたあと、残りの湯をすてる

途中でクエン酸洗浄を取り消すときは
プラグを5秒以上抜く

◆泡立ち、ふきこぼれ防止のため、弊社のポット内容器洗浄用クエン酸(ピカポット)をお使いください。(別売)
洗浄用クエン酸は象印製品取扱店でお求めください。
（クエン酸は食品添加物につき、食品衛生上無害です。）

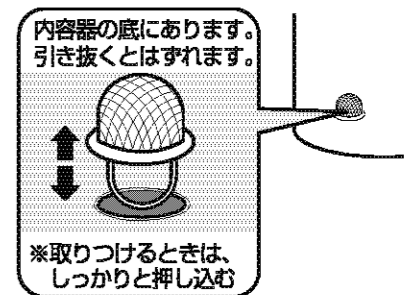
型名：CD-KB03 (30g×4包入り)

容器ネット

内容器からはずし、ブラシで洗う

それでも汚れが取れない場合は、容器ネットを交換してください。交換の際は、製品の型名をご確認のうえ、製品をお買い上げの販売店でお求めください。

部品名：容器ネット　部品番号：62-7402

※容器ネットは必ず取りつけて使用する
（異物が電動ポンプ内に入り、湯が出なくなる原因）

お手入れ つづき

上ぶた・本体（外装）	よく絞ったふきんで汚れをふき取る
電源コード	乾いたふきんで汚れをふき取る
内ぶた	やわらかいスポンジで洗い、水ですすぐ

ご注意とお願い

■お手入れはこまめに

- アルカリイオン水をご使用になる場合は内容器にカルシウムが付着しやすくなります。また、内容器や容器ネットに付着した水アカなどの汚れをそのままにしておくと、湯わかしの音が大きくなったり、湯の出が悪くなります。
- 内容器はフッ素加工をしていますが長期間お手入れしないと変色が取れにくくなります。

■製品のまる洗いや操作パネル部には絶対水をかけない。また、底がぬれた状態で製品を逆さまにして乾燥させない（内部に水が入り、故障・さびの原因）

■次のものは使わない

- 洗剤（においが残る原因）
- 食器洗い乾燥機や食器乾燥器（変形の原因）
- ベンジン・シンナー（樹脂が劣化する原因）
- みがき粉、ナイロンたわし、金属たわし、金属ヘラなど（内容器・内ぶたなどの傷つきやフッ素被膜のはがれの原因）

内ぶたパッキンの交換

内ぶたパッキンは消耗品です。1年を目やすにご確認ください。

新しい内ぶたパッキンは、ぬれた柔らかいスポンジで拭き取ってから取りつけてください。

内ぶたパッキンが白く変色してきたら… ▶ 新しい内ぶたパッキン(有償)と交換してください。

内ぶたパッキンのはずし方

① 3本のネジをゆるめる

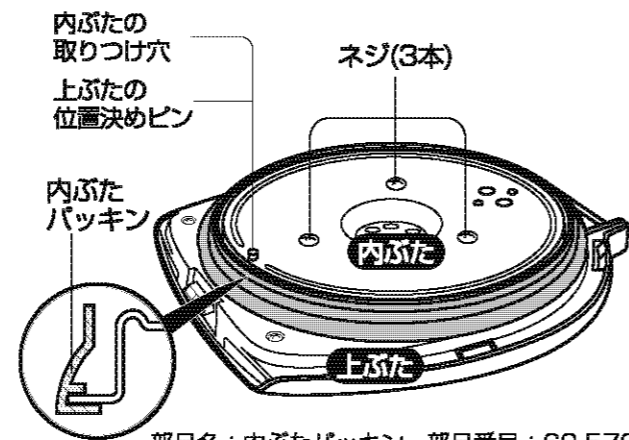
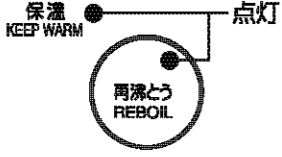
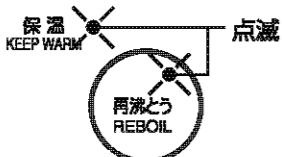
※ネジは上ぶたからはずさないでください。
万一はずれた場合、ネジをなくさないでください。

② 内ぶたパッキンをはずす

内ぶたパッキンのつけ方

① 内ぶた外周に、内ぶたパッキンを図の通りきっちりとはめ込む

② 内ぶたを上ぶたに正しく合わせる
（内ぶたの取りつけ穴に上ぶたの位置決めピンを差し込んでください。）

③ 最後にネジを確実に締めつける

部品名：内ぶたパッキン　部品番号：62-5702

内ぶたパッキンが白く変色すると、傾けたり誤って倒した時に、上ぶたと本体のすき間からも湯が流れ出てやけどの恐れがあります。

「故障かな？」と思ったときは

◎修理を依頼される前に下記の項目をご確認ください。いずれの場合にもあてはまらない場合には、型名とともにお買い上げの販売店または、弊社のお客様ご相談窓口までご連絡ください。

症　状	原　　因	処　　置
湯がわかない	プラグがはずれている	プラグを差し込む
	マグネットプラグの先端に金属片やごみがついている	差込みプラグを抜いてからマグネットプラグの先端を掃除する
湯が出ない・出にくい	自動給湯ロックになっている	ロック解除キーを押してから給湯キーを押す (P.8「4 湯を注ぐ」参照)
	プラグがはずれている	プラグを差し込む
	マグネットプラグの先端に金属片やごみがついている	差込みプラグを抜いてからマグネットプラグの先端を掃除する
	内容器・容器ネットに水アカなどがついている	内容器・容器ネットを掃除する (P.10「お手入れ」参照)
	沸とう直後数分間は、湯が出にくくなることがあります。	一度上ぶたを開け、泡を逃がした後上ぶたを閉める (上ぶたを開けたときに蒸気に注意)
注ぎ口や蒸気口から湯が自然に出る	水を満水表示以上入れている	水を満水表示以下に減らす
内容器にさび状の斑点が付く	水の中の鉄分によるもので、内容器の腐食ではありません。	クエン酸で内容器をお手入れする (P.10「お手入れ」参照)
お湯の中で膜状のものが浮遊している	水の成分(ミネラル分)によるもので、内容器の腐食やフッ素被膜のはがれではありません。	
湯わかし中に大きな音がする	内容器についた水アカなどの汚れをそのままにしておくと、音が大きくなります。	

「故障かな?」と思ったときは つづき

症状	原因	処置
沸とうランプ、保温ランプが点灯する（保温 KEEP WARM 点灯 / 再沸とう REBOIL）	水が少なかったり、熱湯を入れたため空だき防止機能がはたらいています。(P.9「空だき防止について」参照)	内容器が十分冷めてから水を入れ、再沸とうキーを押す
沸とうランプ、保温ランプが同時点滅する（保温 KEEP WARM 点滅 / 再沸とう REBOIL）	クエン酸洗浄中です。(P.10「お手入れ」参照)	クエン酸洗浄を取り消す場合、差込みプラグをいったん抜き、5秒以上たってからもう一度差し込む
上ぶたを開閉するときに「カラカラ」という音がする	万一転倒した場合、湯の流出を防止するためのボールの動く音です。異常ではありません。	
湯がにおう	水道水に含まれる消毒用塩素(カルキ臭)が残ることがあります。	
	使いはじめはプラスチックなどのにおいがすることがありますが、ご使用とともに少なくなります。	
本体が熱くなる	湯温や室温が高い場合は本体外側が約60℃になりますが異常ではありません。	

上ぶたの樹脂部品および内容器のフッ素加工について

●上ぶたの樹脂部品は、ご使用にともない傷んでくる場合があります。食品衛生上安全な材料を使用していますが、樹脂部品が変色したりザラザラしてきた場合は、交換(有償修理)してください。
●内容器(フッ素加工)は、ご使用にともない傷んでくる場合があります。お買い上げの販売店または、弊社のお客様ご相談窓口にご相談ください。

仕様

●この製品は、日本国内交流100V専用に設計されています。電源電圧や電源周波数の異なる外国では使用できません。また、アフターサービスもできません。
This appliance was designed for use in Japan only where the local voltage supply is AC 100V and should not be used in other countries where the voltage and frequency vary. After sales-service for this appliance is not available outside of Japan.

型名	CD-MG14
定格容量	1.4L
電源	交流100V 50/60HZ
消費電力	600W
平均保温時消費電力	約35W
コードの長さ	1.4m
外形寸法(cm)	幅約21.5×奥行約27.5×高さ約21.5
質量(コード含む)	約1.9kg
電動ポンプ(電動機)消費電力	0.9W

◆平均保温時消費電力とは、1時間当たりを示し室温20℃で満水保温の場合です。
◆高さは、ハンドルを倒した場合の寸法です。
◆特定地域(高い山・厳寒地)においては、所定の性能が確保できないことがあります。こうした場所での使用はなるべくおさけください。

アフターサービスについて

1 保証書の内容のご確認と保存のお願い。
必ず「販売店およびお買い上げ日」をご確認のうえ、お買い上げの販売店から受け取り、内容をよくお読みのうえ、大切に保存してください。
2 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。
3 修理を依頼されるとき
《保証期間中》製品に保証書を添えて、お買い上げの販売店にご持参ください。
保証書の記載内容に基づき修理をさせていただきます。
《保証期間を経過しているとき》お買い上げの販売店にご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理させていただきます。
4 弊社は、このマイコン電動給湯ポットの補修用性能部品を製造打切後5年保有しています。
◆性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
5 修理料金の仕組み
◆修理料金は、技術料、部品代などで構成されています。
技術料 は、診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。
6 上記の内容についてのお問い合わせ、ご質問がございましたら、弊社のお客様ご相談窓口までご相談ください。
※お客様ご自身で修理されたり、手を加えたりすることは危険です。絶対にしないでください。

お客様ご相談窓口のご案内

修理・お取り扱い・消耗品や部品ご購入などのご相談は、まずお買い上げの販売店にお問い合わせください。
ご転居やご贈答などでお困りの場合、弊社の窓口「お客様ご相談センター」にお問い合わせください。
所在地、電話番号などは変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

ホームページのご案内

消耗品・部品のご購入専用ページ
http://www.zojirushi-fresco.com/

お客様ご相談センター

0570-011874
ナビダイヤル 市内通話料金でご利用いただけます
受付時間 9:00～17:00
月曜日～金曜日(祝日、弊社休業日を除く)
●携帯電話・PHSでのお問い合わせ Tel (06)6356-2451
●ファクシミリでのお問い合わせ Fax (06)6356-6143
製品の「型名・お問い合わせ内容」と、お客様の「お名前・ご住所・電話番号・Fax番号」をご記入のうえ、お問い合わせください。